



就学前児童保護者用

保護者のみなさまへ

「八戸市子ども・子育て支援ニーズ調査」に是非ご協力ください

～八戸市子ども・子育て支援事業計画策定のための重要な調査です～

皆様には、日頃より市政運営に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、現在、国では「子ども・子育て支援法」に基づく子ども・子育て支援のための新しい制度について、平成 27 年度からの導入をめざし、準備を進めております。

これに伴い、当市においても、新制度にあわせた「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなります。

この計画は、平成 27 年度以降の市の子育て支援施策の方向性を決める大切な計画であることから、その策定にあたっては、保育所や幼稚園などの子育て支援施設のほか、ファミリー・サポート・センターなどの子育て支援事業について、**皆様の利用状況や利用希望をお聞きし、計画に反映する必要があります。そこで、このたび、「八戸市子ども・子育て支援ニーズ調査」を実施することといたしました。**

つきましては、ご多忙のところ大変お手数をおかけしますが、調査の趣旨を御理解いただき、何卒、御協力くださいますようお願い申し上げます。

調査票の記入にあたっての注意

- ◆この調査は、住民基本台帳の中から一定条件のもとで無作為に抽出したお子さんの保護者のみなさまにご協力をお願いするものです。
- ◆この調査は、上記の目的以外には使用いたしません。
- ◆ご記入いただいた調査票は、平成 25 年〇〇月〇〇日（〇）までに、同封の返信用封筒に入れて投函してください。
- ◆このアンケートに関するお問い合わせは、次のとおりです。

八戸市 福祉部 こども家庭課 こども支援グループ 担当：工藤、上村、吉田

住 所 八戸市内丸一丁目 1 番 1 号（別館 2 階）

TEL 0178-43-9094（直通）

受 付 平日 8：15～17：00

この調査は、次の会社へ調査票の発送・回収・集計等の業務を委託しておりますが、回答者が特定されたり、回答が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

委託先：〇〇〇〇(株)

1 お住まいの地区についてうかがいます

問1 宛名シールに記載されている町内名と、お住まいの地区を小学校区でご記入ください。

宛名シールの町内名 ()	お住まいの地区の小学校区 ()
------------------	---------------------

2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月を〔 〕内に数字でご記入ください。

平成〔 〕年〔 〕月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を〔 〕内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだいの数〔 〕人	末子の生年月 平成〔 〕年〔 〕月生まれ
※ 宛名の子が末子のときは記入不要です。	

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 幼稚園 6. 保育所
- 7. 認定こども園 8. その他（ ）

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに〇をつけてください。

- 1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所 5. 認定こども園
- 6. その他（ ）

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。みてもらえることに関する状況も含めて、当てはまる番号・記号すべてに〇をつけてください。

みてもらえる親族・知人の有無【複数選択可】	みてもらえることに関する状況【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	ア. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる イ. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である ウ. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある カ. その他（ ）
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	ア. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる イ. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である ウ. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある カ. その他（ ）
5. いずれもない	

4 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。
 【父子家庭の場合は記入は不要です】

問12-1

母親の「就労状況」と「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。当てはまる就労状況に1つ○をつけ、「1～4」に該当した方は、就労時間の欄にある〔 〕内に日数および時間を数字でご記入ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えいただき、就労日数や就労時間が一定でない方は、最も多いパターンについてお答えください。就労時間の表記は、24時間制（例：8時00分～18時30分）でご記入ください。

※ フルタイムとは1週5日程度、1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とは、それ以外の就労をいいます。

母親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】	
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1週当たり	〔 〕日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1日当たり	〔 〕時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	家を出る時間	〔 〕時〔 〕分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	帰宅時間	〔 〕時〔 〕分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。		
6. これまで就労したことがない		

問12-2

12-1で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問12-3

12-1の質問で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する〔 〕内には数字をご記入ください。

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">希望する就労形態【1つに○】</td> <td>ア. フルタイム</td> <td>イ. パート、アルバイト等（フルタイム以外）</td> </tr> <tr> <td>希望する就労時間【数字を記入】</td> <td>1週当たり〔 〕日</td> <td>1日当たり〔 〕時間</td> </tr> </table>	希望する就労形態【1つに○】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等（フルタイム以外）	希望する就労時間【数字を記入】	1週当たり〔 〕日	1日当たり〔 〕時間
希望する就労形態【1つに○】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等（フルタイム以外）				
希望する就労時間【数字を記入】	1週当たり〔 〕日	1日当たり〔 〕時間				
2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい						
3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）						

父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。
【母子家庭の場合は記入は不要です】

問13-1

父親の「就労状況」と「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。当てはまる就労状況に1つ〇をつけ、「1～4」に該当した方は、就労時間の欄にある〔 〕内に日数および時間を数字でご記入ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えいただき、就労日数や就労時間が一定でない方は、最も多いパターンについてお答えください。就労時間の表記は、24時間制（例：8時00分～18時30分）でご記入ください。
※ フルタイムとは1週5日程度、1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とは、それ以外の就労をいいます。

父親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】	
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1週当たり	〔 〕日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1日当たり	〔 〕時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	家を出る時間	〔 〕時〔 〕分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	帰宅時間	〔 〕時〔 〕分
⇒		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない。		
6. これまで就労したことがない		

問13-2

13-1で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に〇をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問13-3

13-1の質問で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に〇をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに〇をつけ、該当する〔 〕内には数字をご記入ください。

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい						
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">希望する就労形態【1つに〇】</th> <th style="width: 35%;">ア. フルタイム</th> <th style="width: 35%;">イ. パート、アルバイト等（フルタイム以外）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>希望する就労時間【数字を記入】</th> <td>1週当たり〔 〕日</td> <td>1日当たり〔 〕時間</td> </tr> </tbody> </table>	希望する就労形態【1つに〇】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等（フルタイム以外）	希望する就労時間【数字を記入】	1週当たり〔 〕日	1日当たり〔 〕時間
希望する就労形態【1つに〇】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等（フルタイム以外）				
希望する就労時間【数字を記入】	1週当たり〔 〕日	1日当たり〔 〕時間				
2. 1年より先、一番下の子どもが〔 〕歳になったときに就労したい						
3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）						

5 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

問14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「利用している」方は、利用している事業すべての記号に○をつけ、その利用日数及び利用時間帯について、〔 〕内に数字を記入してください。ア.ウ.エ.キ.を選んだ方については、〔 〕内に具体的にその園名をお答えください。また、「利用している」、「利用していない」理由として当てはまる記号すべてに○をつけてください。

利用時間帯の表記は、24時間制（例：8時00分～18時30分）でご記入ください。

※各事業の詳細については、次ページ下表をご参照ください。

利用の有無【1つ選択】		現在の利用状況【複数選択可】			
1. 利用している	⇒	利用している事業	ア. 幼稚園（通常の就園時間の利用） 〔園名： 〕	イ. 幼稚園の預かり保育	
			ウ. 認可保育所 〔園名： 〕	エ. 認定こども園 〔園名： 〕	
			オ. 家庭的保育	カ. 事業所内保育施設	
			キ. その他の認可外の保育施設 〔園名： 〕	ク. 居宅訪問型保育	
			ケ. ファミリー・サポート・センター		
			コ. その他（ ）」		
		利用日数【数字を記入】	1週当たり〔 〕日	利用時間帯	〔 〕時〔 〕分～〔 〕時〔 〕分
利用している主な理由【複数選択可】					
ア. 子どもの教育や発達のため					
イ. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している					
ウ. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である					
エ. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している					
オ. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある					
カ. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である					
キ. その他（ ）」					
利用していない理由【複数選択可】					
ア. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない					
イ. 子どもの祖父母や親戚の人がみている					
ウ. 近所の人や父母の友人・知人がみている					
エ. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない					
オ. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない					
カ. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない					
キ. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない					
ク. 子どもがまだ小さいため（〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている）					
ケ. その他（ ）」					
2. 利用していない	⇒				

問15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業について、当てはまる番号すべてに○をつけ、その利用日数及び利用時間帯について、〔 〕内に数字を記入してください。1.3.4.7.を選んだ方は〔 〕内に利用したい具体的な園名もしくは園のある地区又は地名のいずれか1つをお答えください。なお、これらの事業は一定の利用負担が発生します。

利用時間帯の表記は、24時間制（例：8時00分～18時30分）でご記入ください。

※「地区」は、次よりお選びください。【三八城、柏崎、吹上、長者、根城、小中野、湊、白銀、鮫、南浜、大館、是川、市川、下長、上長、館、豊崎、**島守、市野沢、中野、鳩田**】

※「地名」は、地区がわからない場合、より詳細に希望がある場合ご記入ください。例：江陽、城下など

利用を希望する事業【複数選択可】			
1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） 〔園名または地区・地名： 〕	2. 幼稚園の預かり保育		
3. 認可保育所 〔園名または地区・地名： 〕	4. 認定こども園 〔園名または地区・地名： 〕		
5. 家庭的保育	6. 事業所内保育施設		
7. その他の認可外の保育施設 〔園名または地区・地名： 〕	8. 居宅訪問型保育		
9. 夜間保育（夜間就労、交代勤務等）※日数、時間別途	10. ファミリー・サポート・センター		
11. その他（ 〕			
利用日数 【数字を記入】	1 週当たり〔 〕日	利用時間帯 【数字を記入】	〔 〕時〔 〕分～〔 〕時〔 〕分
9. 夜間保育（夜間就労、交代勤務等）を選択した方			
利用日数 【数字を記入】	1 週当たり〔 〕日	利用時間帯 【数字を記入】	〔 〕時〔 〕分～〔 〕時〔 〕分



平日日中の定期的な教育・保育事業って？

教育・保育事業名	事業の概要
幼稚園 （通常の就園時間の利用）	保護者の就労等に関わらず、幼稚園で3～5歳児を預かり、教育を提供する事業。
幼稚園の預かり保育	幼稚園利用者のうち、保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、通常の就園時間を延長して夕方頃まで幼稚園で子どもを預かる事業。
認可保育所	保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、県の認可基準を満たした保育所で0～5歳児を預かり、朝から夕方まで保育を提供する事業。
認定こども園	幼稚園と保育所が一体となった施設で子どもを預かり、昼過ぎまで教育を、保育が必要な子どもには夕方まで保育を提供する事業。
家庭的保育	保育者の居宅等で保育を提供する事業。（保育所の個人版のイメージ）
事業所内保育施設	事業所に併設された保育施設で、主に自社の従業員の子どもの保育を提供する事業。
居宅訪問型保育 （ベビーシッター）	保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、ベビーシッターが家庭を訪問し、各家庭において必要な時間帯に保育を提供する事業。
ファミリー・サポート・センター	育児の援助を受けたい人（依頼会員）と、行いたい人（提供会員）を会員登録し、会員相互間で育児の援助を行う（主に提供会員の居宅で保育を提供する）事業。

6 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問16 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「こどもはっち」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。利用の有無について1つ〇をつけてください。利用している場合は、その事業に〇をつけ、そのおおよその利用回数（頻度）を〔 〕内に数字でご記入ください。利用していない方は、利用していない理由として当てはまる記号すべてに〇をつけてください。

利用の有無【1つ選択】	利用している事業【複数選択可】とその利用回数										
1. 利用している	⇒ <ul style="list-style-type: none"> ア. 地域子育て支援拠点事業 1週あたり〔 〕回 もしくは 1ヶ月あたり〔 〕回程度 イ. その他当該自治体で実施している類似の事業 (具体名:) 1週あたり〔 〕回 もしくは 1ヶ月あたり〔 〕回程度 										
2. 利用していない	⇒ <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用していない理由【複数選択可】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ア. 利用したいサービスが地域にない</td></tr> <tr><td>イ. 地域のサービスの質に不安がある</td></tr> <tr><td>ウ. 地域のサービスの利便性が悪く利用しづらい</td></tr> <tr><td>エ. 利用料がかかる</td></tr> <tr><td>オ. 自分がサービスの対象者になるのかわからない</td></tr> <tr><td>カ. 時間がない</td></tr> <tr><td>キ. サービスの利用方法（手続き等）がわからない</td></tr> <tr><td>ク. 特に理由はない</td></tr> <tr><td>ケ. その他 ()</td></tr> </tbody> </table>	利用していない理由【複数選択可】	ア. 利用したいサービスが地域にない	イ. 地域のサービスの質に不安がある	ウ. 地域のサービスの利便性が悪く利用しづらい	エ. 利用料がかかる	オ. 自分がサービスの対象者になるのかわからない	カ. 時間がない	キ. サービスの利用方法（手続き等）がわからない	ク. 特に理由はない	ケ. その他 ()
利用していない理由【複数選択可】											
ア. 利用したいサービスが地域にない											
イ. 地域のサービスの質に不安がある											
ウ. 地域のサービスの利便性が悪く利用しづらい											
エ. 利用料がかかる											
オ. 自分がサービスの対象者になるのかわからない											
カ. 時間がない											
キ. サービスの利用方法（手続き等）がわからない											
ク. 特に理由はない											
ケ. その他 ()											

問17 地域子育て支援拠点事業を、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいという希望はありますか。希望がある場合、利用したい回数（頻度）を〔 〕内に数字でご記入ください。

利用の有無【1つ選択】	利用回数【数字を記入】
1. 今後利用したい	⇒ 1週あたり〔 〕回 もしくは 1ヶ月あたり〔 〕回程度
2. 利用日数を増やしたい	
3. 特に希望はない	



八戸市の地域子育て支援拠点事業って？

事業概要	子ども及びその保護者に対し、相互交流の場の提供や、育児不安についての相談、育児講座など実施し、地域全体で子育て支援し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とする事業。
実施場所	保育所（15ヶ所）・こどもはっち
利用できる方	子ども及びその保護者（保育所に入園していない方も可）
利用料	各施設により異なる

7 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問18 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。また、宛名のお子さんが幼稚園に通われている場合、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に教育・保育事業の利用希望がありますか。利用希望がある場合は、利用したい時間帯を〔 〕内へ「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。あわせて、「月に1～2回は利用したい」「週に数日利用したい」方は、その理由として当てはまる記号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業は一定の利用負担が発生します。※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族知人による預かりは含みません。

休日等の種類		利用したい時間帯	月に1～2回利用したい理由 週に数日利用したい理由 ※左で「3」を選択した方 【複数選択可】
土曜日	1. 利用する必要はない		⇒
	2. ほぼ毎週利用したい	〔 〕時から〔 〕時まで	
	3. 月に1～2回は利用したい		
日・祝	1. 利用する必要はない		
	2. ほぼ毎週利用したい	〔 〕時から〔 〕時まで	
	3. 月に1～2回は利用したい		
長期休暇※	1. 利用する必要はない		
	2. ほぼ毎日利用したい	〔 〕時から〔 〕時まで	
	3. 週に数日利用したい		

※長期休暇は幼稚園に通われている場合のみ記入

8 宛名のお子さんの病気やケガの際の対応について、平日の教育・保育事業を利用している（問14で1に○をつけた）方にうかがいます

問14で「1利用している」に○をつけた方にうかがいます。⇒ 該当しない方は問22へ

問19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業を利用しなかったことはありますか。利用しなかったとき、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も〔 〕内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

教育保育事業を利用しなかったこと 【いずれか1つ】	1年間の対処方法【複数選択可】	日数	
1. あった ⇒	ア. 就労していない保護者がみた（幼稚園などの利用者）	〔 〕日	問22へ
	イ. 父親が休んだ	〔 〕日	
	ウ. 母親が休んだ	〔 〕日	問20へ
	エ. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	〔 〕日	
	オ. 病児・病後児保育施設を利用した	〔 〕日	問21へ
	カ. ベビーシッターを利用した	〔 〕日	
	キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	〔 〕日	
	ク. その他（ ）	〔 〕日	
2. なかった			

問19で「イ.父親が休んだ」「ウ.母親が休んだ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問20 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、利用したい場合は、希望の日数を〔 〕内に数字で、また希望する事業形態として当てはまる記号すべてに○をご記入ください。利用したいと思わなかった場合は、その理由として当てはまる記号すべてに○をご記入ください。なお、これらの事業は一定の利用負担が発生します。

病気の際の利用意向 【いずれか1つ選択】			
1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	⇒	希望延べ日数	〔 〕日 ※問19でイ・ウと答えた日数の合計に対して
		希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 保育所等に併設した施設又は施設内の専用スペースで子どもを保育する事業 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 （例：ファミリー・サポート・センター等） エ. その他（ ）
2. 利用したいと思わなかった	⇒	思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 イ. 地域の事業の質に不安がある ウ. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない エ. 利用料がかかる・高い オ. 利用料がわからない カ. 親が仕事を休んで対応する キ. その他（ ）

問19で「エ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問21 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「エ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数について〔 〕内に数字でご記入ください。「休んで看ることは非常に難しい」場合は、その理由としてあてはまる記号すべてに○をつけてください。

病気の際の意向 【いずれか1つ選択】			
1. できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい	⇒	希望延べ日数	〔 〕日 ※問19で「エ」から「ク」と答えた日数の合計に対して
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい	⇒	非常に難しい理由 【複数選択可】	ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない ウ. 休暇日数が足りないので休めない エ. その他（ ）

病児・病後児保育施設って？

- 病後児保育：お子さんが病気の回復期にあるが、まだ集団生活ができない場合に利用
 明星保育園「プーさんルーム」（八戸市大字白銀町字浜崖13番地2）
 中居林保育園「すくすくバンビーノ」（八戸市大字石手洗字久保4番地3）
 南売市保育園「マリーゴールド」（八戸市売市一丁目8番10号）
- 病児保育：お子さんが病気の回復期に至っていないが、病状が安定している場合に利用
 村上こども医院「きしゃぼっぽ」（八戸市小中野四丁目2番8号）
 滝沢小児科内科医院「ひまわり」（八戸市根城五丁目3番17号）
- 利用料金 1,500円/日（ただし、課税額等で変更あり）※利用申込みは各施設へ
- 利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。



9 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問22 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「有り」の場合は、利用している事業のうち、当てはまる記号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も〔 〕内に数字でご記入ください。また、「無し」の場合は、その理由として当てはまる番号すべてに○をご記入ください。

利用の有無 【いずれか1つ】		利用している事業【複数選択可】	日数
1. 有り	⇒	ア. 保育所での一時預かり (私用など理由を問わず保育所で一時的に子どもを保育する事業)	〔 〕日
		イ. 幼稚園の預かり保育 (通常就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合)	〔 〕日
		ウ. ファミリー・サポート・センター	〔 〕日
		エ. ベビーシッター	〔 〕日
		オ. その他 ()	〔 〕日
2. 無し	⇒	利用しなかった理由【複数選択可】	
		ア. 特に利用する必要がない	イ. 利用したい事業が地域にない
		ウ. 地域の事業の質に不安がある	エ. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
		オ. 利用料がかかる・高い	カ. 利用料がわからない
		キ. 自分が事業の対象者になるのかわからない	ク. 事業の利用方法がわからない
		ケ. その他 ()	

問23 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業(問22の事業)を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号1つに○をつけてください。「有り」の場合、利用したい目的として当てはまる記号すべてに○をつけ、目的別の日数を〔 〕内に数字でご記入ください。あわせて、利用する事業形態として望ましいものすべてに○をつけてください。なお、これらの事業は一定の利用負担が発生します。

利用希望の有無 【いずれか1つ】		利用する目的【複数選択可】	日数	
1. 有り	⇒	ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	〔 〕日	
		イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	〔 〕日	
		ウ. 不定期の就労	〔 〕日	
		エ. その他 ()	〔 〕日	
		利用する事業形態として望ましいもの【複数選択可】		
		ア. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)		
		イ. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)		
		ウ. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)		
		エ. その他 ()		
		2. 無し		

問24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外の方にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も〔 〕内に数字でご記入ください。

必要性の有無	1年間の対処方法	日数	
1. あった	⇒	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	〔 〕日 ⇒ 問25へ
		イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で短期間、子どもを保護する事業）	〔 〕日
		ウ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	〔 〕日
		エ. 仕方なく子どもを同行させた	〔 〕日
		オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	〔 〕日
		カ. その他（ ）	〔 〕日
2. なかった	⇒	問26へ	

問24で「1. あった」「ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問25 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

10 特別な支援が必要となる児童の子育て環境についてうかがいます

問26 宛名のお子さんには、障がいがある等の理由により特別な支援が必要ですか。「必要」「どちらかと言えば必要」な場合で、問14平日の定期的な教育・保育事業を「1 利用している」を選んだ方は、現在の対応状況として当てはまる記号1つに○をつけてください。

必要性の有無 【いずれか1つ選択】		特別な支援って？ 一人ひとりの子どもの発達過程や障がいの状態を把握し、適切な環境の下で、他の子どもとの生活を通し、共に成長できるよう、児童の年齢や障がいの程度に応じた支援（療育）を行うこと。自閉症、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)等の発達障害のある児童も対象としている。
1. 必要ない	⇒	問28へ
2. 必要	⇒	問14 で平日の定期的な教育・保育事業を「1.利用している」を選んだ方にうかがいます。 ⇒利用していない方は問28へ進んでください
3. どちらかと言えば必要		ア. 教育・保育事業所の対応に満足している ⇒ 問28へ
		イ. 教育・保育事業所の対応にどちらかといえば満足している ウ. 満足していない } 問27へ

問27 問26で「イ. 教育・保育事業所の対応にどちらかといえば満足している」「ウ. 満足していない」を選んだ方にうかがいます。どのような対応や改善を望むのか、ご自由にご記入ください。

11 宛名のお子さんが4歳以上である方に、小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

⇒4歳未満の方は、問30へ

問28 放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、低学年時と高学年時ごとに、それぞれ希望する週あたり日数を〔 〕内に数字でご記入ください。6.「放課後児童クラブ」を希望した方は、利用を希望する時間を「18時まで」24時間制で〔 〕内に数字でご記入ください。なお、4.5.6.を選んだ方で、お住まいの小学校区以外の場所を希望する方は、その小学校区をお答えください。

希望する場所	週当たりの利用日数	
	低学年時（1～3年生）	高学年時（4～6年生）
1. 自宅	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
3. 部活、習い事（ピアノ教室、学習塾など）	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
4. 児童館	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
お住まいの小学校区以外の場所を希望する方⇒	〔 〕小学校区	〔 〕小学校区
5. 放課後子ども教室	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
お住まいの小学校区以外の場所を希望する方⇒	〔 〕小学校区	〔 〕小学校区
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
⇒下校時から〔 〕時まで	⇒下校時から〔 〕時まで	
お住まいの小学校区以外の場所を希望する方⇒	〔 〕小学校区	〔 〕小学校区
7. ファミリー・サポート・センター	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週〔 〕日くらい	週〔 〕日くらい



「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」って何が違うの？

- 「放課後子ども教室」
地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。週1回程度開催されています。
- 「放課後児童クラブ」
地域によって仲よしクラブや学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。概ね下校時～午後6時ごろまで、土曜日、長期休業期間は、おおむね午前8時ごろ～午後6時ごろまでです（基本的に日・祝日は休み）。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問28で「6.放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。⇒ 該当しない方は問30へ

問29 宛名のお子さんについて、土曜日、日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。それぞれの利用希望ごとに、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、「9時から18時まで」のように24時間制で〔 〕内に数字でご記入ください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

土曜日、日・祝日、休暇期間中の利用希望			
土曜日	1. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 〔 〕時から〔 〕時まで
	2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい		
	3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
日・祝日	1. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 〔 〕時から〔 〕時まで
	2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい		
	3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
長期休暇 (春夏冬休み)	1. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 〔 〕時から〔 〕時まで
	2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい		
	3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		

問31で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。⇒ 該当しない方は問35へ

問32 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業から職場に復帰した場合、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。（年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合の復職のタイミングは「1.」を選択してください。）

母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒	復職のタイミング	
	2. 現在も育児休業中である ⇒問34へ		ア. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	イ. それ以外だった
	3. 育児休業中に離職した ⇒問35へ			
父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	⇒	復職のタイミング	
	2. 現在も育児休業中である ⇒問34へ		ア. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	イ. それ以外だった
	3. 育児休業中に離職した ⇒問35へ			

問32で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。⇒ 該当しない方は問35へ
(問33-1 から問33-4まで回答してください。)

問33-1

育児休業からは、「実際」に宛名のお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。実際の期間と希望の期間を〔 〕内に数字でご記入ください。あわせて、希望の時期に職場復帰しなかった場合、実際と希望の時期が異なる時の理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親	実際の期間	⇒	【どちらか1つ】	希望の時期より早く復職した理由【複数選択可】	
	〔 〕歳 〔 〕ヶ月			1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
	希望の期間			3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	※実際の期間が希望どおりのときは空欄			5. その他 ()	希望の時期より遅く復職した理由【複数選択可】
父親	実際の期間	⇒	【どちらか1つ】	希望の時期より早く復職した理由【複数選択可】	
	〔 〕歳 〔 〕ヶ月			1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
	希望の期間			3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	※実際の期間が希望どおりのときは空欄			5. その他 ()	希望の時期より遅く復職した理由【複数選択可】
父親	実際の期間	⇒	【どちらか1つ】	希望の時期より早く復職した理由【複数選択可】	
	〔 〕歳 〔 〕ヶ月			1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
	希望の期間			3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	※実際の期間が希望どおりのときは空欄			5. その他 ()	希望の時期より遅く復職した理由【複数選択可】
父親	実際の期間	⇒	【どちらか1つ】	希望の時期より早く復職した理由【複数選択可】	
	〔 〕歳 〔 〕ヶ月			1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
	希望の期間			3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	※実際の期間が希望どおりのときは空欄			5. その他 ()	希望の時期より遅く復職した理由【複数選択可】
父親	実際の期間	⇒	【どちらか1つ】	希望の時期より早く復職した理由【複数選択可】	
	〔 〕歳 〔 〕ヶ月			1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
	希望の期間			3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
	※実際の期間が希望どおりのときは空欄			5. その他 ()	希望の時期より遅く復職した理由【複数選択可】

問33-2

宛名のお子さんについて、育児休業明けに希望する保育サービスをすぐに利用できましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。利用できた場合は「保育所入所予約制度」の利用有無を、利用できなかった場合は利用できなかった時の対応について、それぞれ当てはまる記号1つに○をつけてください。

希望する保育サービスの利用		保育所入所予約制度の利用有無
1. 利用できた	⇒	ア. 利用した イ. できなかった ウ. 利用しなかった
2. 利用できなかった	⇒	利用できなかった時の対応 ア. 希望とは違う認可保育所を利用した イ. 事業所内保育施設を利用した ウ. 「ア」「イ」以外の保育サービスを利用した エ. 家族・知人等にみてもらうことにした オ. その他（ ）
3. 利用しなかった		



保育所入所予約制度って？

児童の保護者が法律に定める産前産後休暇（産休）又は育児休業（育休）を取得したとき、職場へ復帰する際に児童が保育所へ入所できず仕事を退職することのないように、保育所への入所を事前に決定しておくことができる八戸市独自の制度です。ただし、希望する保育所の予約枠などによっては、利用できないこともあります。

問33-3

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。〔 〕内に数字でご記入ください。

母親	父親
〔 〕歳 〔 〕ヶ月	〔 〕歳 〔 〕ヶ月

問33-4

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）方は、合わせて当てはまる理由すべてを枠内に数字でご記入ください。

母親	父親
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） 2. 利用した 3. <u>利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）</u>	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） 2. 利用した 3. <u>利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）</u>
↓ 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）理由を下の番号を選んでご記入ください【複数可】	↓ 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）理由を下の番号を選んでご記入ください【複数可】

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
5. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
6. 子育てや家事に専念するため退職した
7. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
9. その他（ ） |
|---|

問38 子育てのつらさを解決する方法はどんなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 誰かに話す	2. 誰かに子どもを頼む
3. 買い物をする	4. 趣味や娯楽を楽しむ
5. 好きなものを食べる	6. 子どもにやつあたりをする
7. 子どもを置いて外出する	8. 虐待をすることがある
9. お酒を飲む	10. その他 ()

問39 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの時間」の優先度について、「希望」と「現実」のそれぞれにおいてあてはまる番号1つに○をつけてください。

「希望」	「現実」
1. 仕事時間を優先	1. 仕事時間を優先
2. 家事(育児)を優先	2. 家事(育児)を優先
3. プライベートを優先	3. プライベートを優先
4. その他 ()	4. その他 ()

問40 子どもをもう一人欲しいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、「2. 欲しいけど難しい」「3. 欲しいとは思わない」理由について、あてはまる記号すべてに○をつけてください。

希望の有無		⇒	難しい・欲しいとは思わない理由	
1. もう一人欲しい			ア. 現在の子どもの数(きょうだい含む)で満足している	
2. 欲しいけど難しい		イ. 配偶者や家族が望んでいない		
3. 欲しいとは思わない		ウ. 経済的に難しい		
		エ. 職場に迷惑がかかる		
		オ. 支援してくれる親族・知人が少ない、いない		
		カ. 行政の支援が充実していない		
		キ. 将来に不安がある		
		ク. プライベートな時間が持てなくなる		
		ケ. その他 ()		

14 すべての方に、地域での子育てについてうかがいます

問41 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」又は「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、八戸市で実施していないものもあります。

事業名	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①両親学級	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
②赤ちゃん健康相談・よちよち健康相談	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
③子育てサロン	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
④保育所や幼稚園の園庭開放	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
⑤幼稚園での未就園児教室	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
⑥利用者への情報提供・支援 (子育て支援センターの設置や保育コンサルタント事業など※当市では設置等なし)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ

問42 子どもと外出する際、困ること、困ったことは何ですか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること
2. 交通機関や建物、歩道の段差などがベビーカーでの移動に配慮されていないこと
3. トイレが、おむつ替えや親子での利用に配慮されていないこと
4. 授乳する場所や必要な設備が少ないこと
5. 雨や雪の日に遊べる場所が少ないこと
6. 緑や広い歩道が少ない等、街並みに“ゆとり”と“うるおい”がないこと
7. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害に遭わないか心配であること
8. 日中の子どもの遊び場が少ないこと
9. 特に困ること・困ったことはない
10. その他 []

問43 子育てをしていくうえで、地域に期待することは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近所の人との付き合いがうまくいくこと
2. 地域活動が活発であること
3. 天候に左右されず、自由に子どもを遊ばせることができる集会所や広場の設備が充実していること
4. 困ったときに頼れる友人・知人が近くにいること
5. いたずらや危険なことをしていたら、注意や報告をしてもらえること
6. 子どもが安心して通園できること
7. 地域の治安・防犯体制が整備されていること
8. 休日・夜間・緊急時等の医療体制が整っていること
9. 子育てについて気軽に情報交換や相談ができる場が得やすいこと
10. その他 []

問44 最後に、お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、満足度が低い場合はその理由などを含め、教育・保育環境の充実、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

満足度が低い ←————→ 満足度が高い 1 2 3 4 5
(意見)